

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL : 019-623-5575
FAX : 019-623-5576

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

工場・倉庫で使えるインターネット・SNS活用とは？

本記事では、工場・倉庫で使えるインターネット・SNS活用についてご紹介します。

インターネット利用率は、13歳から59歳までの各階層で9割を超えています。〈情報通信白書（令和4年度）より〉

日々の生活の中で、インターネット環境はなくてはならない存在になっています。

生まれた時からインターネットに接しているデジタルネイティブ世代が増えていますので、今後、さらに利用率は高まるものと見込まれます。



SNS活用のイメージ

インターネット・SNS活用の背景

インターネット・SNSをおすすめする理由は、情報取得媒体の変化にあります。

紙媒体（新聞、情報誌）から、インターネット検索へ、さらに、SNSによる一次情報（個人・法人等のオリジナル情報）取得へと移行しています。

インターネットやスマートフォン、SNSの運営元の企業の業績も大きく成長しています。過去5年で、ICT関連の上位企業は時価総額を大きく伸ばしています。

一方で、米国のICT関連企業が、直近では大規模なリストラを実施しています。

アマゾン1.8万人、セールスフォース0.8万人、メタ1.1万人、ツイッター0.37万人、その他、IBM、ネットフリックスなども大規模リストラに踏み切っています。

過剰な人員登用の調整時期に差し掛かっているとみられており、ICT関連企業も時流に合わせた適応が求められています。

上記を踏まえると、ターゲット客が集まるインターネット・SNS媒体を見極め、ターゲットに刺さる発信を行っていく手法が有効と考えられます。

